



# 会報

第 3 号

一般社団法人 京都野球協会

## 乾会長 御逝去

かねてから、病氣養生中の乾会長が、平成28年6月3日ご逝去されました。

5日通夜、6日葬儀が、南ブライトホールにおいて集権産業株式会社葬で行われ、木材業界、野球界を始め多方面から多くの方々が参列され、お別れを惜しまれた。

乾会長は、平成25年に第4代京都野球協会会長に就任されて以来、当協会の法人化、京都野球殿堂の挙行等々の業績を上げられた。謹んでご冥福をお祈りいたします。



## 2016年 定期総会開催される

### 京都野球協会第36回総会報告

2月26日（金）午後6時より恒例の定期総会が、66名の会員の出席の下、新・都ホテルに於いて開催された。開会にあたり、乾康之助会長から挨拶があり、当協会の法人化手続きが完了したこと、今後は、一般社団法人として、組織の拡張を目指すとの活動方針の説明があった。

引き続き、司会の田中理事から協会規約第21号に則り定足数を確認の上、総会の開会を宣言された。総会議長には、同規約第17条に則り乾会長が務められ、議事が進行された。

#### 第1号議案 定款について

原田理事長から、経過説明の後、承認を求めた。満場一致で承認された。

#### 第2号議案 財産の譲り受けについて

木下会計から、当協会が、現在保有する財産について、法人化に伴い、その財産の譲り受けについて説明があり、承認を求めたところ満場一致で承認された。



#### 第3号議案 平成27年度事業報告「資料1」

#### 第4号議案 平成27年度収支決算報告「資料2」

原田理事長から、平成27年度事業報告について、資料に基づいて報告があった。

続いて、木下会計から、平成27年度収支決算について資料に基づいて報告があり、両議案併せて承認を求めた。満場一致で承認された。

#### 〈資料1. 平成27年度 事業報告〉

月	主催行事・事業等	8月	8月
1月	少年野球教室開催 第1回副理事長会開催 機関紙「野球人京都」発刊	9月	硬式野球入門教室 参加者説明会 機関紙「会報」発刊 第1回硬式野球入門教室開催 第3回常任理事会開催 学童野球フェスティバル開幕 第2回硬式野球入門教室開催 第3回硬式野球入門教室開催
2月	第2回副理事長会開催 第1回理事会開催 第1回京都野球殿堂委員会開催	10月	第4回硬式野球入門教室開催 第5回硬式野球入門教室開催 法務局 法人申請手続完了
3月	第3回副理事長会開催 第1回常任理事会・ 第2回理事会開催 第35回総会・懇親会開催	11月	野球祭（雨天中止） 第6回硬式野球入門教室開催 第4回常務理事会・第4回理事会 合同開催 第7回硬式野球入門教室開催
4月	第3回理事会開催	12月	第8回硬式野球入門教室開催 第9回硬式野球入門教室開催 第10回硬式野球入門教室開催
5月	第3回理事会開催		
6月	京都野球協会公式HP開設 京都野球殿堂 除幕式		
7月	京都野球協会歴史座談会開催 第2回常任理事会		

月	後援団体等開催行事	出席者
1月	賀詞交歓会-京都市体育協会	乾会長、原田理事長
2月	五百歳野球開会式 八幡少年野球連盟審判講習会	乾会長、原田理事長 森永、宮木、檜垣、山口篤
3月	龍谷大平安高校選抜大会出場壮行会	乾会長、原田理事長
4月	伏見桃山公園野球場改修工事完成記念式典	乾会長、原田理事長
5月	西京都少年野球振興会審判講習会	森永、宮木、檜垣、山口篤
6月	全京都大学野球トーナメント大会開会式 中学校野球大会抽選会	乾会長 原田理事長
8月	第2回JABA少年野球教室開会式	乾会長、原田理事長
11月	京都軟式野球連盟70周年記念式典 少年野球教室 ニチダイ野球部主催 京都リトルシニア協会試合レセプション	原田理事長 森永常任理事 原田理事長、森永常任理事
12月	京都産業大学硬式野球部50周年記念式典	榎木副会長

(資料2. 平成27年度 収入支出決算表)

Table with 6 columns: 収入の部 (科目, 予算額, 決算額), 支出の部 (科目, 予算額, 決算額). Rows include 会費, 賛助会費, 総会費, 事業収入, etc.

Summary table for 平成27年度 収入支出計. Columns: 収入額計, 支出額計, 差引残高.

第5号議案 平成28年度事業計画 (案)「資料3」

第6号議案 平成28年度収支予算 (案)「資料4」

原田理事長から、平成28年度事業計画について、資料に基づいて説明があった。続いて、木下会計から、平成28年度収支予算について、資料に基づいて説明があり、両議案併せて承認を求めた。満場一致で承認された。

(資料3. 平成28年度 事業計画)

Table with 2 columns: 月, 総務企画委員会. Rows list monthly activities from 1月 to 12月, including 硬式野球入門教室 and 学童野球フェスティバル.

(資料4. 平成28年度 収入支出予算書)

Table with 6 columns: 科目, 予算額, 前年度決算額, 科目, 予算額, 前年度決算額. Rows include 収入の部 and 支出の部 with detailed sub-items.

第7号議案 新役員について

原田理事長から、理事の退任・新任、幹事の退任・新任について、次の報告があった。

1. 理事人事

(1)退任

尾田 吉弘 顧問に終任 坂根 雅弘 辞任
川嶋 義則 辞任 畑 敬之 辞任
福德 久雄 辞任 溝口 潔 監事に就任

(2)新任

田中 弘一 理事会の推薦 木下 幸典 理事会の推薦
松本 友夫 理事会の推薦

2. 監事

(1)退任 木下 幸典 理事に就任

(2)新任 溝口 潔 理事から移動

異議なく承認された。

第8号議案 京都野球殿堂第3回顕彰者について

原田理事長から、第3回顕彰候補者5名について、資料に基づいて報告があり、承認を求めたところ、満場一致で承認された。(詳細は4頁に掲載)

第88回選抜高等学校野球大会出場校激励

続いて、第88回選抜高等学校野球大会に出場する龍谷大学付属平安高等学校の活躍を祈念して、記念品の目録(硬式ボール3ダース)を乾会長から同校野球部

二部 懇親会開催

引続いて、懇親会が行待理事の司会で開催された。冒頭、乾会長挨拶、来賓の京都府文化環境部スポーツ振興課長の徳廣様、続けて京都市文化市民局スポーツ担当局長の福林様から祝辞、繁市会議員による乾杯のご発声の後、和やかなうちに進められた。



ご来賓紹介

- 徳廣 剛氏 京都府文化スポーツ部スポーツ振興課長
○福林 文隆氏 京都市文化市民局スポーツ担当局長
○鈴木 哲法氏 京都新聞社運動部長
○橋本 栄二氏 読売新聞京都総局長
○村山 嘉男氏 関西学生野球連盟理事長
○池永悠紀雄氏 関西六大学野球連盟理事長
○今江 光宏氏 京滋大学野球連盟副理事長
○中本 博氏 京都軟式野球連盟理事長
山下副会長の閉会挨拶で午後9時閉会された。

## 平成28年度事業結果報告と今後の行事予定

### 事業実施報告

#### ■少年野球教室開催

1月17日(日)わかさスタジアム京都に於いて、少年野球選手315名の参加を得て盛大に行われた。当日は、協力頂いた、日本新薬硬式野球部選手による技術指導、京都府立医科大学によるメディカルチェックが行われた。

#### ■第3回 京都野球殿堂除幕式挙行

去る6月18日(土)わかさスタジアム京都(西京極球場)において、第3回京都野球殿堂の序幕式が行われた。

今回は、プロ野球功労者として、阪神タイガースで外野手として、又監督として活躍された金田正泰氏、南海ホークスで投手として活躍された中谷信夫氏。高校野球功労者として、母校の平安高校を全国大会優勝に導いた監督の西村進一氏、同じく富樫淳氏。特別功労者として、軟式野球ボールの考案者で野球の普及と発展に貢献された鈴鹿栄氏の計5名の方々と、それぞれ功績を記したパネルが展示された。(詳細は4頁)

当日は、次の方々が出席された。

#### 1. 顕彰者ご遺族

中谷信夫氏ご遺族、中谷泰治様、同奥様他2名様。  
西村進一氏ご遺族 藤田ひとみ様、同お子様  
富樫淳氏ご遺族、亀澤英子様、同ご主人様他2名様  
鈴鹿栄氏ご遺族、鈴鹿正和様、同奥様他2名様

#### 2. 来賓

門川 大作様 京都市長  
津田 大三様 京都市会議長  
曾我 修様 京都市副議長  
久保 勝信様 京都市会くらし環境委員長  
繁 隆夫様 京都市会議員  
武田 暹様 京都府体育協会会長  
瀬川 彰様 京都市文化市民局スポーツ担当局長  
松田 晃郎様 京都市文化市民局スポーツ振興室長  
草川 健治様 京都市体育協会専務理事



村山 嘉男様 関西学生野球連盟理事長  
池永悠紀雄様 関西六大学野球連盟理事長  
今江 光宏様 京滋大学野球連盟理事長

#### ■第2回硬式野球入門教室説明会開催

7月27日(水)於 西京極スポーツ会館  
高等学校へ進学して硬式野球を始める中学3年生軟式野球経験者を対象にした「硬式野球入門教室」の説明会が開催された。

今回は、昨年よりも多い60名の参加者があった。説明会では、1部は、原田理事長から「主旨説明」、榎木教室責任者から「受講の心構え」について、講師の紹介、日程について説明があった。

2部は、コンディショニングトレーナーの村上氏から詳細なトレーニング等の体感説明があった。

今後の日程は次の通り

第1回	8月2日(火)	伏見桃山球場
第2回	8月9日(火)	横大路球場
第3回	8月19日(金)	伏見桃山球場
第4回	9月10日(土)	京都教育大学G
第5回	9月11日(日)	京都教育大学G
第6回	10月23日(日)	島津製作所G
第7回	11月5日(土)	島津製作所G
第8回	11月13日(日)	島津製作所G
第9回	11月23日(水祝)	京都教育大学G
第10回	11月27日(日)	京都教育大学G

#### ■全国大会出場チームへお祝

今年度全国大会に出場された各チームに対し、当協会からお祝いと激励を兼ねた金品を贈った。

1. 選抜高校野球大会 龍谷大平安高等学校
2. 全日本大学野球選手権大会 立命館大学  
同 京都産業大学  
同 花園大学
3. 都市対抗野球大会 株式会社日本新薬
4. 全国高等学校野球選手権大会 京都翔英高等学校

#### 今後の事業予定

##### ■第29回学童野球フェスティバル

8月27日(土)から岡崎球場等で17チームが参加して行われる。

なお、決勝戦は、11月13日(日)わかさスタジアム京都で開催される「京都野球祭」で行われる。

##### ■第22回京都野球祭

11月13日(日)於 わかさスタジアム京都  
各大会の決勝戦を行う。

- 第1試合 第17回 京都五百歳野球秋季大会決勝戦
- 第2試合 第28回 学童野球フェスティバル優勝戦
- 第3試合 第66回 京都市中学校野球秋季大会優勝戦

### 第3回 京都野球殿堂 顕彰者

1. プロ野球功労者 ①金田 正泰 ②中谷 信夫
2. 高校野球功労者 ③西村 進一 ④富樫 淳
3. 特別功労者 ⑤鈴鹿 栄

#### 1. プロ野球功労者

金田 正泰 (かねだ まさやす)

生年月日：1920 (大正9) 年7月21日生れ

没年月日：1992 (平成4) 年12月5日 (72歳)

出身校：旧制平安中学 (現・龍谷大平安高校)

功績：旧制平安中学時代は1938 (昭和13) 年の夏から41 (昭和16) 年の春に甲子園出場。42 (昭和17) 年に阪神タイガースに入団した。2年目から外野手のレギュラーとして活躍。1946年のシーズンは、打率.347で首位打者、152安打で最多安打に輝き、ダイナマイト打線と呼ばれたチームを引っ張った。51 (昭和26) 年に記録したシーズン18三塁打は現在も日本プロ野球記録。57年に引退し、翌年から二軍監督。60 (昭和35) 年から61年途中まで、さらに73 (昭和48) 年から翌年まで、阪神タイガースの監督として采配をふるった。

中谷 信夫 (なかたに のぶお)

生年月日：1920 (大正9) 年5月4日生れ

没年月日：1992 (平成4) 年5月21日 (72歳)

出身校：京都第一工業学校 (現・洛陽工業高校)、立命館大学

功績：京都第一工業学校、立命館大学から門司鉄道局 (現・JR九州) で投手として活躍。1947 (昭和22) 年に南海ホークスへ入団。1年目から42試合に登板して、15勝を挙げた。翌年は開幕から12連勝し、この年は21勝を挙げる。51 (昭和26) 年には14勝2敗の勝率.875で最高勝率のタイトルを獲得。ルーキーの年から5年連続二桁勝利も記録した。55年に現役引退後、60 (昭和35) 年までコーチに。また、その後はスカウトに就任して人材発掘に力を注ぐ。

#### 2. 高校野球功労者

西村 進一 (にしむら しんいち) (旧姓 木村)

生年月日：1919 (大正8) 年12月30日生れ

没年月日：2006 (平成18) 年11月13日 (86歳)

出身校：旧制平安中学 (現・龍谷大平安高校) 立命館大学 (中退)

功績：平安中学 (旧制) では1935 (昭和10) 年の選抜から38 (昭和13) 年の選手権まで8季連続で甲子園に出場した内野手。39 (昭和14) 年、立命館大学を中退して名古屋軍へ入団した。4年間で186試合に出場した。43 (昭和18) 年に招集され戦地で右手首を失い選手生命を絶たれ

た。48 (昭和23) 年、母校・平安高校の監督に就任。義手にボールを乗せて、左手1本でノックする姿は「隻腕のノッカー」として話題となる。熱血指導が結実し、51 (昭和26) 年には第33回全国高等学校野球選手権で優勝。その後も龍谷大学、社会人野球などで指導を続けた。

富樫 淳 (とがし じゅん)

生年月日：1924 (大正13) 年8月22日生れ

没年月日：1986 (昭和61) 年10月26日 (62歳)

出身校：旧制平安中 (現・龍谷大平安高校)、法政大学 (中退)

功績：戦争によって中断されていた甲子園大会だが、1942 (昭和17) 年、後に「幻の甲子園」と呼ばれる中等学校選手権が行われた。この大会で剛速球投手として平安中学 (旧制) を準優勝に導く。法政大学を経て、終戦後に大阪タイガースに投手として入団する。右肩故障により外野手に転向し、第一次ダイナマイト打線の一員として活躍する。度重なる故障により50 (昭和25) 年に引退。55 (昭和30) 年から母校平安高校の監督に就任し、56 (昭和31) 年の第38回全国高等学校野球選手権大会で優勝に導く。61 (昭和36) 年に神戸製鋼所の監督に就任し、7年間に渡って現場で指導。77 (昭和52) 年の都市対抗大会優勝にも貢献した。

#### 3. 特別功労者

鈴鹿 栄 (すずか さかえ)

生年月日：1888 (明治21) 年10月17日生れ

没年月日：1957 (昭和32) 年9月1日 (満69歳)

出身校：京都市立京都商業学校 (現・西京高校)

功績：1916 (大正5) 年、京都市の小学校の先生たちが中心となって結成した「京都少年野球研究会」に参加し、翌年には「児童適用ゴムマリベースボール」というルールブックを作る。ゴム靴の裏の滑り止めを貼り付けたボールを試作し、体に当たっても痛くないとのことで、改良を重ねた。18 (大正7) 年、ついに小学生のプレーに適した安全で安価なゴム製少年野球ボールを完成させる。22 (大正11) 年には大人用のボールも製品化にこぎつけた。軟式野球の普及と発展に貢献し、野球を身近なスポーツへと導いた。2003 (平成15) 年、日本野球殿堂入りを果たす。

発行：一般社団法人 京都野球協会

〒615-0806 京都市右京区西京極榎勝町15  
集建産業株式会社内

発行日：平成28年8月1日